

あらや

NO. 131 平成30年8月1日

衆 報

- ② 会長あいさつ
- ③ ④ ⑤ 秋田市新屋振興会総会
- ⑥ ⑦ ⑧ 赴任あいさつ・振興会報告
- ⑨ ⑩ 新屋の伝統行事・トピックス
- ⑫ 新屋のアスリートたち⑥

発行・秋田市新屋振興会(発行責任者 赤沼 侃)

編集・秋田市新屋振興会広報部

印刷・株全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>

「花のまち新屋」の活動に励む児童たち! 〈秋田県立栗田支援学校〉



大森山動物園花だんの定植



酒蔵酔楽天にプランターを設置



マリーゴールドの播種

《会長挨拶》

「伝統行事」と「最近の問題」



秋田市新屋振興会

会長 赤 沼

侃

「シヨッシヨッシヨ、鹿嶋の送りシヨ、シヨッシヨッシヨ」と今年も子どもたちの元気な歌声が響き渡る「鹿嶋さん」が無事に終わり、新屋は夏に突入しました。

私が日新中学校在学中、当時の教頭先生だった川口彌之助氏から「鹿嶋祭は各地に存在しているが『鹿嶋唄』があるのは全国唯一、新屋だけだ」と聞かされました。

鹿嶋唄が誕生したのは、享保13年（1728年）。徳川8代將軍・吉宗による享保の改革の頃でした。

その年新屋では、それまで関町の「門前」にあった天龍寺が現在地への移転・建設が成り、それを祝って文字通り「寺の陰までおくるまでシヨ」と歌いながら鹿嶋船を曳くようになりました。

*その昔、天龍寺は関町にあり、山門の前周辺は「門前」と呼ばれました。今は「門前町湧水の里」という石柱碑に名残りを留めています。



天龍寺裏 かつて雄物川が流れていて、ここから鹿嶋船や人形を流したと伝わる



旧・門前の名残

当時の雄物川は現在の天龍寺の裏を流れていて、そこから鹿嶋船を流したことに由来しています。

なんと、今年が「鹿嶋唄」誕生290周年記念の年だったのです。10年後には300周年記念イベントの開催が期待されます。



現在の天龍寺山門

「新屋さだば他に誇れる文化は何もね」と嘆く人もいるようですが、こんな昔から伝わる、全国唯一の伝統文化があるのです。新屋の文化に誇りを持つてはありませんか。



日吉神社にある鹿嶋祭の歌碑

6月17日、「イージス・アショア」に関し、防衛省から初めての住民向け説明会があり、出席してきました。

確かに北朝鮮や中国の脅威を考えると必要性は理解できますし、国を護るためにはどこかが協力しなければならぬことも分かります。ところが、それが「なぜ新屋なのか？」という話になると急にトーンダウンして曖昧な答えしか出てこないのです。

質疑応答では「迎撃ミサイルの命

中率はどの程度なのか？命中率が低くて何発も発射するようでは10分で到達する北朝鮮からのミサイルには対応できないのではないかと「や」秋田県では男鹿・本山の山頂にあり、三方が海で障害物無し、人口希薄な『加茂分屯基地』が好適地と思うが、なぜダメなのか？」といった質問もありましたが「機密事項なので公表できません」という回答で「これが丁寧な説明なのか？住民軽視で誠意が感じられない」と呆れてしまいました。参加者は誰も納得しなかったと思われる。

メガトン級の水爆を一発落とされたら、新屋どころか秋田市やその周辺は一瞬にして灰燼に帰してしまいます。広島や長崎の原爆とは比較になりません。割山地区の方々には必死になつて質問や反対意見を浴びせていましたが、同じ新屋の皆様はどう考えておられるでしょうか？

まさか「対岸の火事」と考えている人はいないと思いますが、国や秋田を護るために、そして子々孫々を護るために、私たちはどう行動したらいいのでしょうか？

国任せや他人任せにしないで、我々住民一人一人が最良の判断をしなければならぬ局面に差し掛かっているような気がします。

平成三十年度 秋田市新屋振興会

定期総会開催

平成三十年度の秋田市新屋振興会定期総会が、去る4月24日（火）午後六時から西部市民サービスセンターで行われました。

町内会長・評議員・振興会理事・会計監事・顧問・相談役を含め46名が出席し、議長に横山誠治愛宕町町内会長を選出して議事に入りました。

総会では、事務局から二十九年度の事業実施報告・一般会計等の収支決算及び会計監査報告、続いて三十九年度の事業計画案・一般会計等の収支案が提案され質疑に入りましたが、各議案とも満場一致で承認されました。

平成 29 年度「秋田市新屋振興会」各部事業実施報告

年 月 日	報 告 事 項	年 月 日	報 告 事 項
(総 務 部)			
29. 6. 14	部会開催	3. 15	応募者の募集結果、24 団体：35 名
7. 6	秋田市新屋ガラス工房落成祝賀会打合せ	3. 26	第 1 回「ホテルの生息環境保全事業」新組織の協議会開催 組織の名称を「あらやホテルの会」として発足
7. 14	部会開催	(安全対策部)	
7. 15	秋田市新屋ガラス工房落成祝賀会 (80 名参加)	29. 6. 23	新屋地区自主防災協議会総会並びに研修会 研修内容：自主防災組織の目的と役割
7. 23	ごみ集積所清掃デー (各町内会長あて依頼文書発出)	9. 28	秋田市総務部防災安全対策課主導による災害に対する説明会 内容：洪水ハザードマップ及び津波ハザードマップによる説明
11. 15	第 1 回新年会準備委員会	11. 28	新屋地区道路除雪懇談会 新屋地区担当 11 業者と 23 町内会長他 内容：秋田市雪対策課による平成 29 年度秋田市道路除排雪基本計画に基づく説明及び懇談会
11. 29	第 2 回新年会準備委員会	(広 報 部)	
12. 1	新年会案内状発送 (237 通)	29. 6. 14	「あらや衆報」第 129 号の編集方針会議
30. 1. 6	新年会開催 (ウェスターにて、117 名参加)	以降	原稿依頼、協賛広告依頼等作業分担会議 原稿校正会議、協賛広告集金など随時行う
1. 22	部会開催	7. 28	原稿最終校正
(企画開発部)		8. 2	「あらや衆報」第 129 号刷り上がり、配布発送
29. 5. 20	H29 年度新規要望事項の依頼文書を各町内会あて発送	8. 29	「あらや衆報」第 130 号の編集方針会議
6. 29	部会：「ヒトスジシマカについて学ぶ会」についての準備及び「ホテルの生息環境保全事業」の推進活動スケジュールの確認	以降	原稿依頼、協賛広告依頼等の作業分担会議
7. 4	「ヒトスジシマカについて学ぶ会」実施		原稿校正会議を数回実施、広告集金
7. 26	部会：H29 年度要望事項の内容確認	12. 25	原稿最終校正会議
8. 3	要望事項の現地調査	12. 28	「あらや衆報」第 130 号刷り上がり・配布発送
8. 10	要望事項のパソコン入力開始		
8. 24	要望事項を理事評議会に諮る		
9. 8	要望事項を秋田県と秋田市に提出		
10. 5	秋田市より要望事項に対する回答が届く		
10. 13	秋田県より要望事項に対する回答が届く		
11. 9	県・市からの要望事項の回答を理事評議員会で報告		
30. 1. 20	部会：「ホテルの生息環境保全事業」の新組織立ち上げ推進協議会		
2. 10	「ホテルの生息環境保全事業」の新組織立ち上げのため、町内会関係団体に協議委員の募集開始		

一 般 会 計

(円)

平成30年度秋田市新屋振興会事業計画

		平成29年度決算		平成30年度予算		担当部局	日 程	事業内容
収 入 の 部	会 費	925,000	※200×4.625世帯	928,600	※200×4.643世帯	総 務 部	30年6月 7月22日	部会 ごみ集積所清掃デー (各町内会長あて依頼文書発出)
	繰 越 金	439,737	28年度繰越分	420,110	29年度繰越分		11月～12月	新年会開催準備
	繰 入 金	20,661		0			31年1月5日	新年会開催
	協 賛 金	441,000		430,000			2月	部会開催
	寄 付 金	0		0			未定	日新小学校 新校舎建設促進準備委員会
	雑 収 入	12,623		5,290				
	計	1,839,021		1,784,000				
支 出 の 部	会 議 費	161,327		165,000		企画開発部	30年	1. 国・県・市への要望事項提出
	事 務 費	123,339		80,000				2. 新組織【あらやホテルの会】立ち上げサポート推進
	事務局費	20,000		20,000				3. 美術大学ホームページの新屋振興会が関わるセクションのリニューアル更新
	部会活動費	38,387		50,000				
	広 報 費	793,986	「秋田県民」120,000円	760,000	「秋田県民」100,000円	安全対策部	30年6月下旬 10月下旬 11月下旬 年間	新屋地区自主防災協議会総会並びに研修会
	安全対策費	7,720		-				防災に関わる学習会
	委員会等運営費	14,000		60,000				新屋地区道路除排雪懇談会
	負 担 金	96,000		100,000				1. 秋田県の防災学習館に於いての体験学習を各町内に勧め、それをサポートする。
	補 助 金	0		-				2. 火災警報器、火災消火器設置の呼びかけ
	繰 出 金	0		0				3. 家具の配置と転倒防止策の呼びかけ
	諸支出金	137,152		150,000				4. 秋田市が実施する防災訓練等に積極的に参加
	予 備 費	27,000		399,000				
	計	1,418,911		1,784,000		広 報 部	30年8月1日 31年1月1日	「あらや衆報」第131号の発行 「あらや衆報」第132号の発行

おかげさまで、地域密着60年。



ガスは「オノプロ」

株式会社オノプロックス
〒010-1637 秋田市新屋島町T-41
TEL 018-828-2108 FAX 828-2177
MAIL onoprox@coral.broba.cc



電気は「あき電」

地産地消100%を目指す
秋田の電気ブランド
TEL 0120-777-2108
MAIL onoprox@akiden.jp

JA全農グループ

株式会社 全農ビジネスサポート 秋田支店

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番41号
TEL: 018-888-8000 FAX: 018-888-8243
URL: <http://www.z-bs.co.jp>



三菱マテリアル
株式会社

秋田製錬所 西村 俊 治
所 長

秋田市茨島三丁目1番18号

平成30年度 新屋振興会役員・理事

役 職	氏 名		役 職	氏 名	
顧問	田 口 聡	秋田県議会議員	理 事	高 橋 恭 康	
顧問	赤 坂 光 一	秋田市議会議員	理 事	高 橋 峰 子	
顧問	藤 枝 隆 博	秋田市議会議員	理事(企画開発部部长)	金 澤 國太郎	
相談役	池 田 正	元振興会会長	理 事 (副 部 長)	石 塚 正 孝	
相談役	高 橋 昌 一	元振興会会長	理 事	藤 田 友 好	
相談役	藤 澤 浩	元振興会会長	理 事	深 井 美津子	
相談役	小 島 初 男	前振興会会長	理事(安全対策部部长)	渡 邊 憲 一	
会 長	赤 沼 侃		理 事 (副 部 長)	鈴 木 富 夫	
副 会 長	富 田 漣		理 事	佐々木 宏 治	
副 会 長	狩 野 紀 男		理 事	佐 藤 与志夫	
副 会 長	高 島 仁		理 事	鈴 木 幸 子	
事務局 長	高 島 仁	副会長兼務	理事(広報部部长)	伊 藤 昭 一	
会 計	桑 村 吉 明		理 事 (副 部 長)	森 本 讀 春	
監 事	小 松 勉		理 事	原 田 司	
監 事	赤 川 靖 宏		理 事	高 橋 伸	総務部兼務
理事(総務部部长)	大 塚 正 一		理 事	田 口 美枝子	
理 事 (副 部 長)	高 橋 伸	広報部兼務			

平成30年度新屋振興会評議員

No.	町 内 名	町内会長評議員	評 議 員	No.	町 内 名	町内会長評議員	評 議 員
1	緑 町	大 塚 正 一	広 瀬 保 之	13	比 内 町	佐 藤 勇 吉	
2	笹 町	佐々木 忠 善		14	大 川 町	高 橋 真 人	
3	北 新 町	川 田 直 政		15	十 條 団 地	富 田 漣	高 橋 勝
4	南 新 町	君 川 誠 一		16	新屋駅前町	石 黒 博 美	
5	下 表 町	赤 沼 侃	今 野 正 人	17	沖 田 町	岡 田 徳 美	小 野 均
6	中 表 町	伊 藤 武 司		18	南 団 地	藤 田 章	
7	上 表 町	高 橋 伸	三 浦 陽 美	19	田 尻 沢	遠 藤 一 記	
8	県 営 住 宅	三 上 明		20	高 美 町	木 内 聰 一	
9	関 町 後	阿 部 民 樹		21	はまなす町	武 藤 洋 子	
10	関 町	高 橋 大 和		22	日 の 出 町	大 門 金 美	
11	愛 宕 町	横 山 誠 治		23	改 良 住 宅	横 山 清 美	
12	市 営 住 宅	藤 田 友 好	今 野 忠 義				

赴任あいさつ

「引き継がれる新屋魂」



秋田市西部市民サービスセンター

所長 鈴木 光

この4月の異動で、西部市民サービスセンター所長に就任しました鈴木と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

平成21年5月に開館しました「西部市民サービスセンター」も、今年で10年目を迎えました。

「ウエスター」の愛称で親しまれ、皆さんの活動の場として、またスポーツやレクリエーションなど身近に利用できる施設として、多くの方々に幅広く活用されております。

今後、地域に密着し愛されるサービスセンターとなるよう、職員一同頑張つてまいりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

さて、「あらや衆報」は、昭和31年5月25日に創刊号が発行されてから、今年1月で130号となりました。この歴史ある「あらや衆報」に寄稿できることを、大変光栄に思っています。

こちらに参りまして、早いもので3か月が過ぎました。

これまで様々な行事に参加するなかで、赤沼会長はじめ、数多くの方々とお会いし、町の歴史や文化について、お話を聞く機会がございました。その中で、強く感じたことは、皆

さん一人ひとりが、伝統ある祭りや歴史ある街並み、豊かな自然、そして何よりも子どもたちをとてても大事にしていることです。

五穀豊穡と地域安泰を祈願する「山王祭」や子どもの成長を祈る「鹿嶋祭」など、地域そして親と子の心の絆を強める伝統行事、由緒ある神社・仏閣や古い町屋などの歴史的建築物、そして豊富な湧水等々、数多くの恵まれた資源を大切にしたいの世代へと引き継いでいきます。

また一方で、昨年7月にオープンしたガラス工房をはじめ、美術大学や大森山動物園など、新たな資源と連携しながら、地域の活性化に取り組んでいます。

古い歴史と伝統文化を守りながら、新しい文化や若い力を取り入れて、「元氣な新屋・魅力ある新屋」づくりに取り組もうとする、そこに「新屋衆」の熱い心意気を強く感じます。

子どもや若者が元氣な地域は、街全体に活気と明るさがあります。

私も西部市民サービスセンターも「元氣な新屋」実現のため、頑張つてまいりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

地域の学校として



秋田県立新屋高等学校

校長 櫻田 博 憲

「新屋高校は地域の学校だよ。」私が初めて赴任する学校について、知人の多くはそう教えてくれました。私は八郎潟町在住で片道約50分の通勤をしています。秋田市内の学校や役所に20年近く勤務しましたので、市内の事情はある程度わかつていづつものでした。

しかし、「地域の学校」の実際は予想を遙かに上回るものでした。まずは、入学式のご来賓として多くの地域の方々にご臨席を賜りました。学校後援会や学校評議員の皆様、地元選出の議員の皆様、また新屋振興会の皆様に加えて沖田町、南団地、田尻沢の各町内会長様などです。強力な地域の応援団の存在をたいへん有り難いと感じたものでした。

次は、4月中旬に開催された学校後援会の理事会でした。役員の皆様は実によく学校の事情をご存じで、学校に対する前向きで多様なご意見をお持ちでした。私はこの会合で、新屋高校の創立とその後の歴史、生徒たちの普段の姿、先生方の部活動指導が地域の方々の目にどう映っているのかなど、多くのことを知ることができたのです。私にとつてたいへん貴重な校長研修会となりました。

そして、例年生徒が参加する地域交流事業が20件近くあり、述べ八百名近くの生徒がボランティアとして活動している事実があります。春の日吉神社山王祭や冬の「あらや大川散歩道雪まつり」への参加を始め、栗田支援学校や地域の幼稚園との交流などともたいへ

ん有意義です。新高生は、地域の皆様という教師から育ててもらってきたわけです。

さらに今年は、去る5月16日に元新屋振興会会長の藤澤浩様に学校へお越しいただき、地理の授業で、新屋地区を二つに分けることになった雄物川放水路の工事の前後で新屋がどう変わったのかご講義いただきました。この歴史的事実に対する生徒の関心は高く、他地区から通学している生徒も新屋に対する愛着を深める契機となりました。

さて、私は、このような新屋高校を、さらに強い絆で地域と結ばれる学校にしていきたいと考えています。新屋は川と海に恵まれ、平野部と山地部を備えて農林水産業、醸造業等各種製造業と商業がバランスよく発展したまじりのある地域です。そのため様々な歴史的・文化的遺産があり、多くの人材を輩出してきたものと思います。新高生にとつては学ぶべきことが無尽蔵の宝の山なのです。そこにお住まいの皆様を頼りにして、今後ますます地域を学習の場としていきたいのであります。

前述の学校後援会場で、新屋には幼稚園から大学まですべての学校（校種）が揃っていると話された方がいました。私が地域の皆様にもっとも生徒たちへの指導をお願いしたいと考えたのは、地元新屋に対して実に深い愛情と大きな誇りをもつ人々の存在を感じたからです。

これまで以上に、新屋高校をよろしくお願ひいたします。

新屋栗田にある栗田支援学校への着任にあたり



秋田県立栗田支援学校

校長 糸 屋 賢

4月から新屋栗田町にある県立栗田支援学校に着任しました、糸屋賢でございます。どうぞよろしくお願いたします。本校は今年度全校児童生徒227名でスタートしました。新学期が始まってすぐに、全校児童生徒がそれぞれ新屋地区のイベントや日々の授業の目標達成するための学習や作業学習で地域に出掛けています。地域での学習を自然に、そして意欲的に取り組んでいる姿を見て本当に頼もしく感じています。

私自身は大館市の出身で現在は鹿角市に在住しており、実は新屋のこととはよく知らず、どうしようかなと不安がありました。その時に西嶋崇広前校長先生から地域の文化や自然、歴史的特性、地域行事について丁寧に教えていただきました。そして何よりも学校が教育目標の達成のために関わっている方々と直接会って話をする中で、その温かい人柄と心地よさを自分の肌で感じて安心して日々を送っております。

そして、6月10日の「新屋の鹿嶋祭」は、本校児童生徒と一緒に参加することができました。歴史のある町並みを感じて歩きながら、人と人、親と子との心の絆を結ぶかけがえのない伝統的な文化遺産の行事のすばらしさを体験することができました。このような新屋のすばらしさをこの後も体験できることを児童生徒と一緒に楽しみにしております。

現在、本校は「地域学習」として自立と社会参加を目指して日常の各学習活動でのねらいを達成するために、特に地元新屋地域の歴史や文化、行事、建物、食、くらし、企業などの資源を積極的に活用した学習を展開しております。また、ほぼ毎週金曜日に開店する、高等部職業科の飲食提供実習である「ランチ くりた」は、地域の皆様に好評を得ており、実践的な職業教育を積み上げております。

今後、ここ新屋地域に根ざした学校として、地域の発展に関わりながら教育活動を充実させたいと思っております。どうか御指導、御支援をお願い申し上げ、着任の挨拶といたします。

赴任にあたって



秋田市立日新小学校

校長 鈴 木 巧

日新小学校長として着任いたしました、鈴木巧と申します。本校では二度目の勤務となり、不思議なご縁とその責任の重さを感じております。

先日、本校の特色ある教育活動の一つである「千人合唱」を披露しました。「心を一つに 元氣な歌声を響かせよう」をテーマに、全校の歌声を届けたあと、会場にお越しの皆さんと一緒に「ふるさと」の大合唱をし、大きな拍手をいただきました。

子どもたちの心を耕し、心をつなぐ活動の一つとして今後も大切にしていきます。この他にも、新屋の歴史や文化に触れ、伝統のよさを実感する活動、そして地域の人のもの、ことのよさを生かした日新ならではの言える教育活動を充実させ、ふるさと新屋を愛する子どもたちを育てていきたいと考えています。

また、私が日新小学校で挑戦したいことの一つに、「相撲」ドッジボール「綱引」などの課外部活動への取組があります。目標をもち努力することの大切さ、そして仲間と共に励まし合い、競い合うことの素晴らし

しき、礼節と感謝の気持ちを実感し成長してほしいと願っています。相撲部は結成までもない部ながら、六月の秋田市学童相撲大会団体戦で優勝することができ、子どもたちはますますやる気になっていきます。小さい頃の相撲経験は一生忘れられないものです。毎年八月一日に行われる栗田神社の相撲大会は、地域に根ざした伝統行事の一つとして子どもたちと一緒に継承していきたいと思っております。

私は相撲の指導の他、行司も務め、取組の際「はつけよい」と声を掛けます。この「はつけよい」の意味には諸説ありますが、私は「正々堂々と全力で勝負せよ」という「発気揚々（はつけようよう）から」という説を信じ、いつも子どもたちを鼓舞しています。今後も、日新小の子ども一人一人が、夢を輝かせ、たくましく成長することを願い、また、これから出会うであろう様々な困難に立ち向かっていく姿に、「はつけよい」の大きな掛け声で励まし続けていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

新屋地区の安心をめざして



秋田消防署新屋分署

署長 佐藤 文俊

四月から秋田消防署新屋分署長として勤務することになりました佐藤です。新屋分署は私が秋田市消防職員として採用後二年目に勤務した部署であり、当庁舎にはひとしきり思い入れがあります。昭和五十九年十二月に新屋大川町から現在の比内町に移転した際に、引越しや開所式の準備などしたことが昨日のことのように思い出されます。その頃は庁舎南側には十條製紙の社宅が立ち並び、二階東側の窓からは新屋のシンボルであった十條製紙の高い煙突が見えていました。当時は、秋田消防署新屋出張所の名称でしたが、平成六年四月の機構改革により、現在の名称である秋田消防署新屋分署となりました。現在、新屋分署には署員二十八名、消防車両三台、救急車一台が配置され、新屋地区住民が日夜「安全、安心」に暮らせるよう努めています。

昨年、秋田市での火災件数は六十二件で、この数字は秋田市消防本部で過去最少の件数でした。新屋

地区での火災件数は三件で減少傾向にあります。このことは、各家庭での防火意識が高いということ、住宅用火災警報器を設置している家庭が多くなっていることが要因と考えられます。住宅用火災警報器は設置から十年を目安に交換をすすめています。また、定期的に住宅用火災警報器の点検ボタンを押したり、ひもを引いて電池切れや機器の故障がないかを確認してください。

最後になりますが、新屋地区は、春には日吉神社の山王祭や鹿嶋祭り、また、夏には雄物川花火大会など、伝統行事や人の集まる機会が数多くあり、地域の絆がとて強い地域と認識しています。大規模災害時や豪雪、豪雨などの避難を余儀なくされる際は、地域や近隣住民が互いに協力し合う「共助」がとても大切となります。今後とも隣近所に声をかけ合い、助け合いの精神で安心して暮らせる町づくりに努めてほしいと願っています。

振興会報告

「あらやホテルの会」発足

「あらやホテルの会」会長 金澤 國太郎

秋田市新屋振興会では、予てより秋田市環境総務課のご指導のもと新屋地区に「ホテルの飛び交う場所」を保全整備するための事業を検討中でありました。このたび、この事業を推進するため全23町内会及び関係3団体に呼びかけ、36名の協議会員が選出されました。

れた制約条件があるなど難しい面が多々あります。先ずは、他地域での生育状況などを参考にしながら、新屋での生育保全に相応しい場所を探すなど、実現の可能性を模索して参りたく考えております。

第1回の協議会で活動団体名を「あらやホテルの会」と決定し、独立法人としての組織編制中でしたが、このほど役員人事も確定となり、いよいよ活動の推進体制も整いました。

ホテルに興味のある方のみならず、環境保護・保全などに関心のある方など全町内の皆様方の人材を広く募集中です。老若男女を問いませんので、一緒に勉強がてらホテルの飛び交う郷を夢見て汗を流しませんか。

本会の目的とするところは、夏の夕暮れ時にホテルの飛び交う場所を創出し、人々の交流を介して町興しの一助となることにあります。

是非入会をご検討下さい。貴方の入会を心待ちしております。

連絡先は、

☎018-828-3283 or

090-7070-9439

E-mail: puuji38@dream.jp

金澤國太郎宛て

ご承知の通りホテルは非常に繊細な昆虫で、その生育環境も水路・水質・温度・生育場所の明度等に限ら

新屋の伝統行事

日吉山王祭

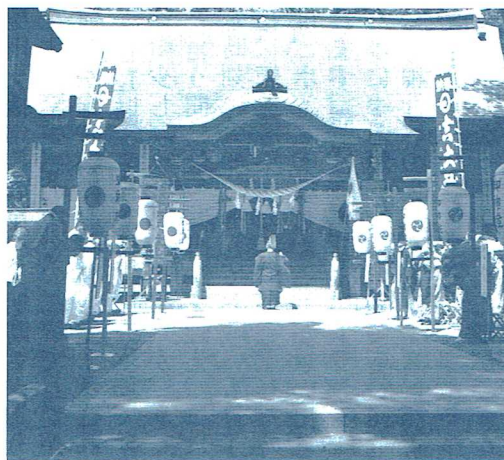
(統前町・愛宕町)

祭典委員長 小野 良治

日吉神社の今年の山王祭は、御神宿を中野家に、頭人を中野鋼一氏にお願いして、十九年ぶりに愛宕町が統前町を司りました。

昨年一二月、祭典実行委員会の組織を立ち上げ、臨時総会を開いて予算の承認を経て祭りに向けて正式にスタートしました。

四月十三日の頭人差定式を皮切りに、五月一日の小祓式、二十日の大祓式、二日から二五日までの五色幣納の儀、そして二五日の宵宮祭と二六日の例大祭の本番を迎え、翌二七日の傘納祭をもって山王祭一連の行事を滞りなく済ませることが出来ました。



初日は小雨でしたが、翌日の例大祭は雲一つ無い絶好の祭り日和に恵まれました。

神輿の順路には出来るだけ愛宕町内の多くの人たちに拝礼してもらうよう配慮しました。ご存知のように愛宕町は昔から上の坂が中心の町内なので、この路は避けて通れませんが急な坂道で、神輿を担いだ人たちには大変にご苦労を掛けたことと思います。

日吉神社は新屋に鎮座して二二〇〇年余という古い歴史を持つ由緒ある神社です。

これまで災害等から新屋の町と新屋の住民を守ってきた私たちの守り神です。山王祭は年一回、新屋住民がその感謝を込めて皆が一丸となつて行う祭りと思います。これからも私たちが伝統のある祭りを大事に守り、後世に引継ぐべく大切な行事だと思っています。

終りに、石沢宮司様はじめ、神官の方々、各町内会の方々、責任総代をはじめ氏子総代、神輿連の方々、関係機関、諸団体の皆さま、愛宕町内の方々のご支援、ご協力にあらためて厚く御礼申しあげます。

(各儀式の説明)

*差定式＝頭人を選びご神前に奉告する行事。

*小祓式＝祭典の月の初日、頭人宅初め、各役員宅を獅子によつて清祓する行事。全町を笛や太鼓で祓い清めて歩く様は、春の風物詩のひとつ。

*大祓式＝別名頭人祭とも云い、宮司、神職が御神宿に入り祭事を執り行う行事。この日から神座に頭人以外出入りが禁じられ、頭人は神に仕える人の代表となる。

*五色幣納めの儀＝二日より毎夜、町民を代表して頭人が御幣を神社に納める儀式。毎夜九時以降神社に着き、

御幣を納める。統前町役員が頭人に同行する。

*宵宮祭(御差鉾祭)＝御差鉾で町内を清め、清浄な心身で明日の神様を迎えようとする祭事。御差鉾は武器のひとつで町内を清めるためのもの。助灯籠は巡幸時子供たちが持ち、御差鉾の道中の足元を照らす唯一の灯。

*例大祭(御神幸祭)＝年に一度、神様は御神輿に乗り、町内の平穏と安全を見定める儀式。祭りは本番、最高潮に達する。

*傘納祭＝例大祭の翌日、一切の神器具を納め祭りが完了したことを神様に奉告する祭事。

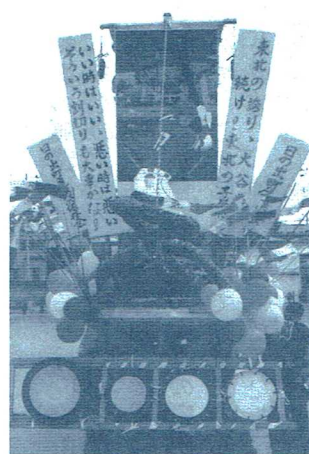


「鹿嶋祭」 当番町をつとめて

日の出町町内会 会長 大門 金 美

昨年11月19日関町後と当番町の引継ぎ会を行いました。当番町としてのスタートです。しかし、半年以上先の行事「まだいいべ」という気持ちで年越し。餅つき等新春町内行事にかまけて「まだ半年先だべ」なかなか重い腰が上がりません。そして桜の便りも聞かれる4月中旬ようやく全体会議の日程を決め、会議資料、案内状、各申請書等々の資料作成。この時期が実質のスタートでした。焦りはありましたが引継資料がとて

も役立ち、鹿嶋祭の伝統を感じました。5月19日全町説明会開催。例年あまり意見は出ないとのことでしたが活発な意見交換になり、皆さんの意気込みを感じ、また当番町としてのやる気がみなぎりました。一番の懸念は、人形作り等例年の日の出町の準備と当番町としての準備。当日の日の出巡行隊と当番町誘導隊の振り分けでした。我が町内の勢力を結集して何とか準備も整い当日を迎えました。8時前には巡行隊と誘導隊に分かれ、いよいよ本番の始動です。各町内からのご挨拶を受け、9



時からの交通指導隊との打合せ後、各配置につきました。そして9時半、栗田支援学校の第一入船時刻が迫ります。緊張感の中での誘導でしたが、何とか定時刻にお祓いも完了。これから12時半まで20町内の入船です。途中少し遅れもありましたが、あつと言う間に最後関町後を迎え、ほぼ定時刻に入船、そしてお祓いも終了し、無地帰路への誘導が完了した時は、ホッと安堵したことが思い出されます。誘導については、トランシーバーによる情報交換がとても役に立ち、神社への入船をスムーズに誘導できたと思います。そして事故やトラブルもなく無事終える事ができたことが当番町として何よりも嬉しいことでした。これも、当日のご来賓の皆様、交通指導隊や警察の皆様、各関係者の皆様、そして栗田支援学校と各町内のご協力、また我が町内のみなさんの協力があったの心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

トピックス

「花のまち新屋」の活動を通して

秋田県立栗田支援学校 田 中正之

栗田支援学校は開校当初から新屋地区を中心とした学校周辺地域との日常的な関わりを大切にしてきました。平成二十八年度からはさらなる発展を目指し、「地域学習」の名称でこれまでの地域行事の参加に加えて、地域を大きな教室と捉えて様々な取組を展開しています。

今回は高等部普通科1・2年の「総合的な学習の時間」の取組として「花のまち新屋」の活動を紹介いたします。

4月、この活動のねらいを生徒たちと共有し、マリーゴールドの播種を行いました。セルトレイに土を敷き詰める生徒、種を植える生徒、じょうろで水をまく生徒と、それぞれが自分の役割を行いながら友達と協力して作業しました。目を凝らす必要のある小さな種をピンセットでつまみ、「次はここだよ」と友達の言葉に応じて植えている生徒同士の姿が印象的でした。

5月、芽が出た花の苗をポットに移植しました。柔らかい苗の茎を折らないように、優しく植え替えました。

6月、ポットの中で大きく育った苗を大森山動物園や公立美術大学附属高等学院、「わたゆう」さんの花だんに定植しました。初夏を感じさ



大森山動物園花だんの定植



酒蔵粋楽天にプランターを設置



マリーゴールドの播種

せる暑さの中、生徒たちはリヤカーを引きながら歩き、作業しました。7月、プランターに植え替えて育ててきた花を登下校や様々な活動でお世話になっている店や公共施設十八か所に八十五個のプランターを届けました。「毎年ありがとう」と温かいお言葉を掛けていただき、生徒たちは人に喜ばれる充実感を感じていました。この後、定期的な花の手入れや回収の活動も行っていく予定です。

このほかにも新屋のまちの至るところで栗田の子どもたちが活動しています。見かけましたら、お言葉を掛けていただき、子どもたちのさらなる成長のために御指導や御支援いただければ幸いです。

「秋田竿燈まつり」N武雄

新屋葉隠会員 高橋 伸

九州で唯一の秋田竿燈祭りが、佐賀県武雄市で開かれた。事の経緯は、150年前の戊辰戦争に遡るが、秋田でもあまり知られていないが、武雄でもましてやご存じない人が多いと聞く。

5月11日（金）、秋田市竿燈会と市長を初め秋田市役所関係者、我々新屋で墓守をしている「新屋葉隠会」と日の出町内会などが、秋田空港を飛び立った。途中、羽田空港・福岡空港・博多駅などを経て、約7時間かかって目的の武雄温泉駅にたどり着いた。



武雄温泉駅での歓迎！

武雄温泉駅に着いて吃驚！二段の横断幕と武雄市長を初めとする武雄市役所関係者が出迎えてくれたのである。秋田市竿燈会も別のルートで向かったが、同じような歓迎を受けたと言う。武雄市側の力の入れようが分かる。到着したホテルでは、交流会が行われ、武雄市側が80名、秋田市側が65名と、大交流会となった。

5月12日（土）、午前中は武雄ロケットクラブの計らいで、伊万里焼・有田焼で有名な酒井田柿右衛門などの窯元を見学させてもらった。そして午後からは、新装なった武雄市役所前で秋田の特産品販売が行われ、お酒や塩汁などが飛ぶように売れた。夕暮れ近くなつてからは、武雄温泉鐘楼会場で竿燈の演技が始まった。二回目の演技となった本町通では、段々暗くなつてきて、雰囲気醸し出していった。三回目の演技は、広い松原通りで行われた。我々はこので待ち構えていたが、武雄温泉駅から来た人の波で、みるみるうちに歩道が人で埋まり、身動きが出来ないほどだった。最後の演技は武雄市役所新庁舎会場で行われた。25年ぶりの竿燈披露だったが、5本の竿燈では見応えがあつたようだ。翌朝の地元新聞には、人口四万人の処に、八万人が来たと写真と共に報じていた。



松原通りでの竿燈！

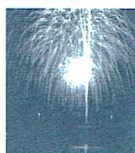
第31回秋田市夏まつり 雄物川花火大会開催

日時 平成30年8月11日（土・祝日） 午後7時30分～午後9時
場所 雄物川河川敷（秋田大橋～羽越本線鉄橋間）

打上内容

- ① オープニングは、「雄物川放水路通水80周年」小型煙火仕掛け付きで打ち上げます。
- ② 第1部は、地域の中学生によるデザイン花火「LOVE AKITA ここが好き 秋田の魅力が未来を拓く」を秋田西中と新しく勝平中の両校の10名の生徒が、自分がデザインした花火の紹介、第1部の進行を行います。

- ③ 第2部 全国有名花火業者10社の「ザ・プレミアム花火」が花火鑑賞士の解説で打ち上げます。
- ④ 第3部は、北日本花火興業の光と音の創造花火「こころと体のビタミン花火」
- ⑤ 第4部は、フィナーレ「いきいき秋田 伸びゆく未来へのエール」
- ⑥ 最後にアンコール花火、大玉付特ダスターメインが、夏の夜空にか輝きます。21時が終了予定です。ご期待下さい。



表彰者一覧

平成三十年度上期

秋田市功労者表彰

川田直政（北新町）
秋田市体育協会功労者賞
佐藤富士夫（比内町）



地域共栄

地域の皆さまのお役に立つ銀行として、よりよいサービスの提供を目指してまいります。

秋田銀行
新屋支店 TEL018-828-2233



日本製紙株式会社

秋田工場長 山邊義貞

〒010-1601 秋田市向浜二丁目1番1号
TEL(018)896-7700 FAX(018)896-7690

とともに未来を拓く

連載

新屋のアスリートたち (6)

歯科学生なのに学生相撲ハワイ遠征メンバーに選ばれた 三浦捷治

少年野球の名門校としてその名も高き「日新」の黎明期は、熱心な指導者たちによって支えられた。全県少年野球初制覇時に指導者として深くかわり、後に歯科医専（現・歯科大学）在学中は、全日本学生相撲ハワイ遠征メンバーに選抜され、ご当地での親善試合でも活躍し、新屋住民には「シヨンツァン」と親しまれた男の軌跡を振り返ってみよう。

三浦捷治は、当時、忠専寺向かいで「謡正宗酒造」を営む三浦菊治・コノ夫妻の五男として明治38年7月13日に産声を挙げた。

日新小の尋常科時代は小作りの体格でおとなしい少年であった。大正9年、旧制秋田中学（以下秋中と記述）に入学して柔道部の選手になった頃から体格がでっかくなり、豪快な性格が出てきて、5年生では主将を務めた。体を軀堂々、風を切って歩いていた。その風格が終生続いたと思われる。



秋中柔道部時代

大正14年3月、秋中を卒業し4月から日新小の代用教員になり、高等

科野球部のコーチに就任した。指導は「学生スポーツは教育の一環である。スポーツは礼に始まり、礼に終わらなければならない」という信念から、厳しいものだった。練習指導に来てくれた先輩たちにも、だらしない服装であれば「帰れ」と叱責するほどであった。

翌15年、日新は高等科も尋常科も全県少年野球で初優勝を遂げた。昭和初期の日新黄金時代の幕開けである。



全県3連覇で大喜びのコーチ陣

三浦は「青少年の健全な育成には野球だ」と言い続け、あらゆる努力や協力を惜しまなかった。野球を通して、新屋衆の中心となり「日新野球」の基礎を築き、町民がひとつになるきっかけをつくった。その功績は大きい。

代用教員は僅か1年で教壇を去ったが、生徒たちには強烈な教えを残した。

肝心の授業の方は、学習効果を狙うことなど皆無で、予定の進度を終

えると「話コ」を聞かせる。児童たちは授業より話コが大好きなので、煽って授業半ば「話コ話コ」とせがみ、しばしば成功していた。



代用教員時代

その頃の柳沢校長は、時折校内を巡って授業ぶりを観察していた。皮のスリッパの音に特徴があつて「校長が来た」とすぐ分かるものだったので、三浦先生は子どもたちに「面白れ話コ聞かせるとも、俺が右手を挙げたら、一斉に「先生！先生！」って大つき声を出すなだ。えが」と密約を結び、時々練習もしていた。以来、校長が近づくと、サツと右手を挙げ、生徒たちは「先生！先生！」と元気な声を張り上げる。校長は「活発な授業をしているなあ」と目を細めたに違いない。三浦らしい一面であり、教え子たちへの愛と熱い思いが感じられる。

昭和2年、信頼し尊敬していた先輩を頼りに、日本歯科医専を受けて合格。入学と同時に相撲部に入った。「押し」の三浦」と評され、早稲田の仲村（後の大相撲関脇・笠置山）とは2度対戦して、ともに勝っている。そんな活躍ぶりが評価され、昭和5年、全国の大学から選抜された10名の一員として第一回ハワイ遠征学生相撲団に参加した。

三浦の活躍ぶりは、当時のハワイ

の新聞でも大きく報じられた。「歯科医専に相撲部があるの？」と世間を驚かせた、とんでもない快挙だった。

歯科医専を卒業後、中表町の黒丸家の一部を借りて三浦歯科医院を開業したが「シヨンツァンが帰ってきた」と大繁盛。結婚を機に、昭和8年、下表町の現在地に移転した。



↑三浦 ハワイ遠征学生相撲団

昭和26年に、第一回全県中学校選抜野球新屋大会が開催されたが、三浦は野球後援会会長として、その準備に奔走し、今年で68回目を迎えた。昭和35年4月10日、54歳で永眠したが、それは奇遇にも待ちに待った長男・捷也の日本歯科大学入学式と同時にあった。



晩年の頃

通夜で「時乾坤に巡り来て雄物川原の深緑：…」と本人も作詞に加わった日新野球の応援歌が歌われた。新屋少年野球の生みの親であり、指導者であった「新屋の男」に相応しい見送られ方であった。三浦のスポーツに対する考え方は、長男・捷也によって受け継がれている。（のぼこやま）

酒・たばこ・各種食料品・雑貨
サトウチップ
(5・15・25日 2倍セール)

タウンマート **サトウ**
新屋元町11-24 ☎ 828-3911 FAX 3107

有限会社 榎食品
きりたんぽセット 秋田市新屋元町9-3
だまこもち TEL 018-828-3823
FAX 018-828-3824

醤油・味噌・しょつづる
(有)仙葉善治商店
秋田市新屋元町14-10 ☎ 828-2102

電気設備工事・設計施工
株式会社 猿田電機工業所
代表取締役 小野 一夫
秋田市新屋元町11番11号
TEL 828-4037 FAX 828-1855

とりき町歯科クリニック
秋田市新屋鳥木町4-47
TEL 888-8222

森永牛乳新屋販売店
大 山 淳
新屋高美町6-8 ☎ 828-5503
FAX 828-5226

安心サポート
新屋不動産

〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41
オノブロックス構内
TEL 018-888-8844
FAX 018-888-8845

在宅介護
やさしい手
ももさだ店 新屋表町4-3
TEL 828-8812

吉 田 眼 科
吉田コンタクトレンズ
新屋日吉町7-41 ☎ 828-6080

木村内科クリニック
木 村 衛
秋田市新屋田尻沢東町10-5号 新屋高校バス停前
TEL 018-828-1112 FAX 828-1114

(親切・迅速・安心)
さわやか薬局新屋店
秋田市新屋表町4-1
☎ (888) 8371・Fax (888) 8372

森川内科・呼吸器科クリニック
秋田市新屋表町3番18号
電話 018-888-8363

電気設備工事・設計施工
有限会社 打矢電気工業
代表取締役 打矢 道雄
秋田市新屋表町11-23
TEL 828-2923 FAX 828-2920

富野精肉店
秋田市新屋表町6の15
☎ 828-4118

高長寿司
秋田市新屋表町5-6
電話(828)2522

青果と食料品
高橋商店
新屋表町11の35 ☎ 828-3124

ギフトのことならなんでも
シャディサラダ館 新屋店
秋田市新屋表町12-50
電話 018-828-1691
WEBサイト 読取で簡単アクセス→
ホームページアドレス <http://shaddy.jp/21113-900/>

新鮮一番(鮮魚・野菜・果物)
大塚商店
TEL・FAX (828) 4307

有限会社 秋田魁新報新屋専売所
秋田市新屋元町13の29 電話(828)4102
フリーダイヤル0120-60-4102

電気設備工事・設計施工
株式会社 加島電気工事
代表取締役社長 加 島 和 男
秋田市新屋元町5-4 TEL 018-828-3118 代表
FAX 018-828-1539

“0才から学童までの総合施設”
私たちは、皆さまの子育を応援しています。

秋田市新屋表町 8-19
及び 8-5

乳幼児保育 対象児 0才～3才

グリーンローズ保育園

☎828-3049

朝7時から夕方7時
健康に配慮した手厚い保育

子育てやことば・きこえの相談

「ことば」の教室

子ども発達支援センター

オリブ園

☎828-7750 828-0140

0才代からの専門的育児相談
ことばの発達・きこえの支援

共に育つ 対象児 3才～5才

認定こども園ルーテル愛児幼稚園

☎828-3038

キリストの慈しみと個性を育てる教育
夕方7時までの長時間保育
夏休み・冬休みの預り保育

学童保育るーてる

おもちゃの図書館

おもちゃライブラリー

☎828-0140

毎月第一・第三水曜日 保育園二階
無料 きがるににおいで下さい

明日の空気を変えていく



土木工事一式・環境整備事業
豊興産株式会社

代表取締役 石 黒 望

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番82-2号
☎ 828-4611(代) FAX 828-3373

堀部歯科医院

歯科、矯正歯科、小児歯科



堀 部 真知子
堀 部 幸 子

秋田市新屋表町11番3号

☎ 828-4323

三浦歯科医院

三 浦 捷 也

秋田市新屋元町 22 の 34

☎ 828-2109

小児歯科・一般歯科
くまがい日吉歯科医院

小児歯科学会認定専門医

院長 熊 谷 仁 志

秋田市新屋町字関町後205-1(県住通り)

TEL 828-5582

いい暮らし届けたい

nice

ナイス新屋店

☎ 018 (828) 6911

明かるいまちなみを
演出する

新屋街路灯組合

TEL 828-4310

FAX 828-4317

水と緑に囲まれた
芸術キャンパスのある街

新屋商店会

会長 富野 昭雄

梅若芸能企画

〒010-1637 秋田市新屋扇町85-22

T E L (018) 828-4638

F A X (018) 827-7880

有限会社 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装

良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋扇町 7-8 828-5645 (代)

ブティック **ティファニー**

店主 小野 トシ子

新屋扇町 92-74

018-828-4265

＝ 創業87年 ＝

植林から製材・木造建築・土地開発までの一貫生産
山林部・製材建材部・建設部・不動産部

高松木材

☎ 828-4310 FAX 828-4317

秋田市新屋大川町20-3(西中グラウンド隣り)

＝ 痛みが和らぐ温まりの湯・皮膚によく効く美肌の湯 ＝

総ヒバ造りの純木造大型建築

福祉健康新屋温泉

☎ 888-8800 FAX 888-8700

○営業時間 開館午前10時～開館午後9時
○定休日 月曜日(祝日の場合は翌日火曜日休み)

小規模多機能型
居宅介護 **ひかり苑**

小規模多機能型
居宅介護 **ありがとう**

やすらぎホーム **きざし**



(株)ウェルフェア
〒010-1632
秋田県秋田市新屋大川町11-18
TEL: 018-828-8006

お花見の特等席
日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。

衆亭 すずらん

新屋元町桜並木通り ☎828-3233

新鮮なネタが自慢 宴会場あり20名様まで

小料理 **栄 月**

新屋元町 19-10
TEL 828-4658

ブライダルメイク
舞台化粧 着付
婚礼一般 着付

フキ美容室

新屋元町19-13 TEL 828-3623
FAX

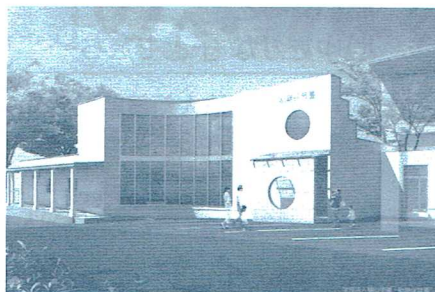
あらやほいくえん
(認可申請中)

新屋幼稚園の隣に建設中

横山学園では0歳から

小学生までお預かりします。

学校法人 横山学園 新屋幼稚園
あらやほいくえん(認可申請中)
学童保育 あらやチャレンジクラブ



あらや整骨院

☎828-0177

秋田市新屋扇町12-22

もとまち歯科医院

西村 圭史

新屋元町5-38

☎888-8814



医療と介護の安心を

株式会社フォーエバー

秋田市新屋大川町18-7 TEL018-828-1850



miura

おしゃれサロン

みうら

秋田市新屋栗田町16 ☎(018)828-2156

携帯 090-6455-9955

訪問美容に対応できます。

— 買物は新屋地区の商店街から —

暮らしの応援団！地元の専門店が一番

《肉の南波・文具は渡金
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》

◎日新小

↑県住

(828)3121

☆渡金商店

(828)3113

☆カドヤ写真館

◎栗田神社

☆南波肉店

(828)4025

旧西部公民館跡



★栗田クリーニング

(828)3636

内科・外科

一戸医院

月曜から金曜 午前9:00～午後6:30

土曜 午前9:00～正午まで

☎828-2221

秋田市新屋大川町9番7号

美術大学入口・バス停前

港中央薬局

秋田市新屋大川町15-1

TEL018-828-9060

FAX018-828-6251



車のことなら なんでも

有限
会社

石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81

☎ 0120-28-3037

〒010-1637 秋田市新屋扇町7番44号

(株) 秋田ト一屋

ドジャース新屋店

電話 018 (888) 8055

思いやりと
心ゆたかな 子どもたち



社会福祉法人新屋厚生会

日新保育園

御料理・折詰・仕出し

工 藤 旅 館

新屋扇町3-22 ☎ 828-4706



24時間営業

ローソン

1号店 秋田新屋 比内町店

TEL828-0807

2号店 秋田新屋 日吉町店

TEL828-8933

カーテン・ジュウタン・クロス

鈴木内装

日吉町7-17 TEL 828-5144

鈴木富夫

新屋郵便局

〒010-1631 秋田市新屋元町22番38号
TEL018(828)4324

高尾ハイヤー(株)

配車専用 839-2231

ジャンボタクシー

U D タクシーもどうぞ



Cake and Cooky
おきたしおやもともち

15-5
828-4103

新屋駅前郵便局

〒010-1637

秋田市新屋扇町13-31

TEL 828-4200



慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材

Flower Communication

石井生花屋

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44

TEL 018-828-4428

FAX 018-828-4267

石井生花屋インターネットショッピング

URL: <http://www.ishiihanaya-akita.jp>

E-mail: shop@ishiihanaya-akita.jp

『髪に優しく 人に優しく』

PIXIE

Of Hair

(美容室 ピクシー) Tel:018-828-8807

秋田市新屋扇町11-22-1



健康と快適の明日を考える

ワタキューセイモア株式会社

病院・施設器具等貸借業務及び販売業務
秋田市新屋扇町1-69 TEL018-828-4651

8月7日は水神のまつり
新屋には水に感謝するまつりが
受け継がれています



日吉神社

秋田市新屋日吉町10番67号
TEL018-828-3033

“信用と技術を売る店”一級寝具技能士
打直し・仕立・寝具一式
タオル花輪・贈答品ギフト各種

阿部ふとん店

☎ 828-1204

電話下さればすぐ伺います。

秋田市新屋元町22-43 (新屋郵便局そば)

新屋の酒

秋田晴

☎ 828-1311



より確かな、
安全のパートナー

株式会社 電洋社

代表取締役 八代 千秋

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番75-2

TEL 018-888-9200

FAX 018-828-9212

URL <http://www.dys.co.jp>